

<h1>しんあい</h1> <p>季刊</p> <p>2012年(平成24年) 2月1日発行 第81号 ◆編集と発行 しんあい編集部</p>	<p>社会福祉法人 <b>多摩同胞会</b></p> <p>〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10 TEL042-367-8801</p> <p>多摩同胞会のホームページでは、 ブログを毎日更新しています。</p> <p><a href="http://www.tama-dhk.or.jp/">http://www.tama-dhk.or.jp/</a> をぜひご覧下さい</p>
--	---



- |   |   |
|---|---|
| <p><b>泉苑</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・特別養護老人ホーム信愛泉苑</li><li>・高齢者在宅サービスセンター</li></ul> <p>泉苑ケアセンター</p> <p><b>緑苑</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・養護老人ホーム信愛寮</li><li>・特別養護老人ホーム信愛緑苑</li></ul> <p><b>あさひ苑</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑</li><li>・府中市立あさひ苑</li></ul> <p>高齢者在宅サービスセンター</p> | <p><b>神田事業所</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・特別養護老人ホームかんだ連雀</li><li>・かんだ連雀高齢者</li></ul> <p>在宅サービスセンター</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・千代田区立岩本町ほほえみプラザ</li></ul> <p><b>児童福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子ども家庭支援センターしらとり</li><li>・母子生活支援施設白鳥寮</li><li>・母子生活支援施設網代ホームきずな</li><li>・府中市子ども家庭支援センターたち</li></ul> |
|---|---|

- ・ **信愛緑苑**  
増築棟完成！
- ・ **施設だより**  
「心温まる話」

# 完成!

## 信愛緑苑増築棟

多摩同胞会では、平成21年度に府中市第四期福祉計画を受けて、特別養護老人ホーム信愛緑苑の増築を計画しました。養護老人ホーム信愛寮50名と特別養護老人ホーム信愛緑苑30名の小規模な施設だった緑苑（総称して緑苑とよんでい

ます）は、新たに定員がユニット型20名、従来型個室14名、多床室16名、短期入所10名の60名が増えて、合計140名のご利用者が暮らす大きな施設となります。平成24年3月オープンを目標にして、着々と準備をすすめているところです。

## よりよき個別ケアの提供

かん一級建築士事務所 菅野 正広

2009年夏に緑苑の増築に関するプロポーザルのお話をいただいたから2年半が経ち、12月15日に無事完成した緑苑増築工事の引渡しを終わりました。

今回私どもに与えられた使命は、既存の緑苑の手前の敷地にユニット型特養20名、従来型特養30名、シヨート10名合計60名の入所機能と防災拠点型地域交流スペース、ホームヘルパー事業所、居宅介護支援事業所、総合事務室を設けることでした。補助協議までの数回の基本計画の打合せとその後の近隣の方からのご要望を受け、最終的には3階にユニット型特養、2階に従来型特養とシヨート、1階に従来型特養と地域交流、在宅系及び事務機能を配置する計画

となりました。

増築にあたっては既存の緑苑とどう調和していくかが課題でしたが、今回はあえて既存部と同じようにはしない、という選択をしました。既存建物は外部がコンクリート打放に塗装という無機的なものでしたが、今回は凹凸のある左官状の吹付塗装としました。内部は少し暗めの既存建物に対してより明るく開放的に、また既存部に上

に木材を活用し、より住宅的な環境に近づけようと考えました。

以下にそのほか増築部の特徴を箇条書き的に述べることにします。

まず、敷地が整形でないことを逆手にとって、建物全体を少し折れ曲がった形と

し、いわゆる『施設を施設たらしめている一直線の長い廊下』をやめることにより、濃密で住宅的なスケールの空間としました。よく見るとわかりますが、この折れ曲がった廊下には色の違う壁紙や幅広の木製コーナーガードをアクセントとして設置しています。

個室はすべてにトイレを設け、本人が望む限りオムツではなく便器で用を足せるようになっています。ベッドの頭に当たる部分には小物が飾れる造作収納があり、病室とは異なる『居住空間』としています。また、入口の室名札も木と和紙による特注品とし、個人的に小物を吊るせるフックも設けました。



土壁が印象的な  
エントランスホール

建物の回りをベランダで囲み、すべての部屋からベランダに直接出られます。



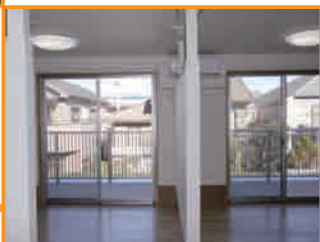
府中市内初の  
ユニット型特養部分

木と和紙でできた  
室内札は1人1人  
異なります。



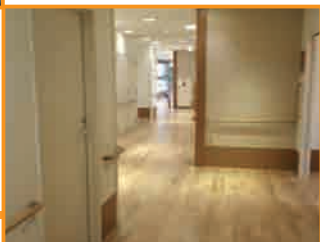
家庭的な雰囲気の  
食堂・キッチン

プライバシーも  
重視した多居室  
(4人部屋)



地域交流スペース  
は災害時の避難所  
としても活用でき  
ます。

直線ではないけれ  
ど奥まで見渡せる  
廊下



4人室は、多居室でありながら各ベッドにそれぞれ窓があり、温熱環境を個人ごとに調節できる個室的多居室仕様になっています。各階の共用部にキッチンを設け、ここが介護職員のコーナーになりますが、カウンター部でノートパソコンの入力作業などでもできるようにしています。

1階の防災拠点型地域交流スペースは、2面が道路に面し、かつ外壁部が全面ガラスになっていることから、地域から見通せる、明るく、開放的な空間になっています。

エントランスホール正面には有名な左官職人である久住章氏に特色のある左官壁をつくっていただきました。宇宙のいとなみを表現しているかのような抽象的で素晴らしい作品に仕上がっています。

また、屋上には造園設計者の樋口彩土氏による屋上庭園を設け、ご利用者がさまざまな緑を楽しめる空間としました。既存棟との連絡通路脇には竹を用いた小ぶりでモダンな和風の庭園も設けました。

もうじき団塊の世代が高齢者になる超高齢社会を迎えますが、多様な要求を持つこの世代のご利用者に満足していくサービスを提供するためにはその器となる建物も個人を尊重した、特色ある空間を意識して設計をいたしました。これから運営がスタートしますが、ご利用者に満足していただけるような『よりよき個別ケア』を提供していただける施設になることを願っております。

やわらかなたたずまいは閑静な住宅街にとけこんでいます。



新しい緑苑を象徴する緑いつばいの庭園

# それぞれの暮らしを大切に

包括支援センター緑苑センター長 比留間 貴

平成12年介護保険制度が導入され、いくつかの改正を経て介護保険サービスは今日に至っています。団塊世代が高齢者となる超高齢化社会に加え少子化が進む中で、高齢者の生活の支え手となる家族も介護を受ける社会が余儀なくされ、介護保険制度を含めた社会保障のあり方が急ピッチで審議されています。ここ府中市においても25万人口に対して高齢化率18.5%、独居及び老老世帯は26%です（平成23年1月現在）。

当法人では東京都および府中市の補助を受け、特別養護老人ホーム信愛緑苑の増築を計画しました。

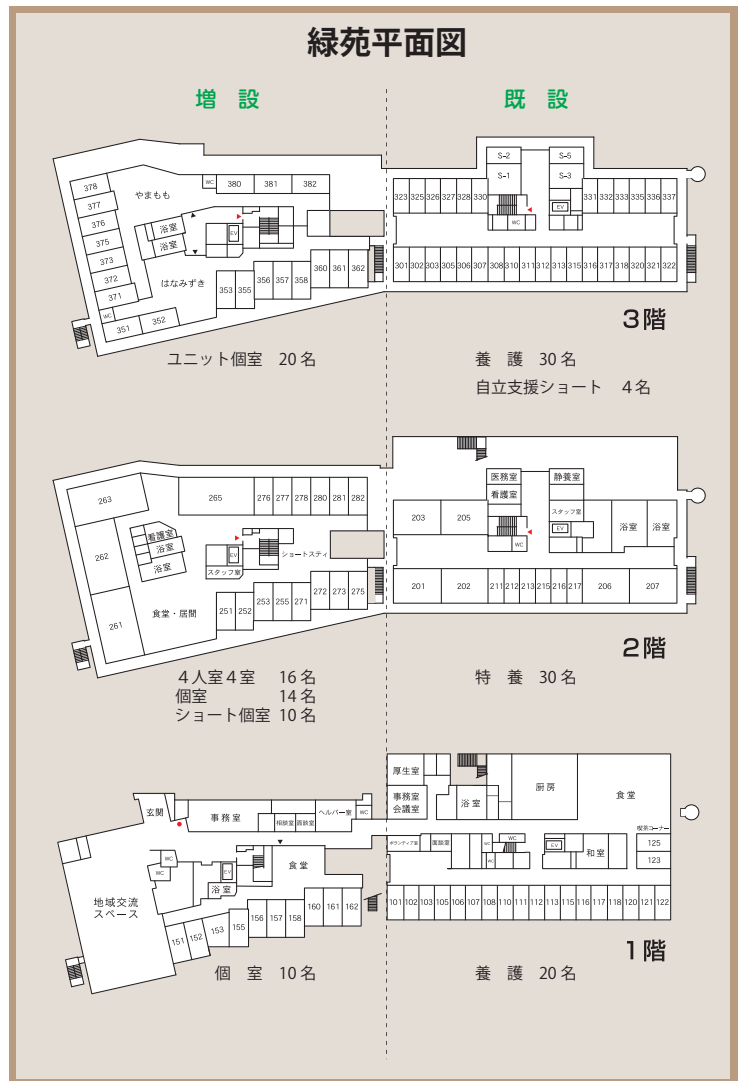
平成22年12月から始まった増築工事は、ご利用者の生活の場での居ながら工事であり、近隣の皆様にも多くのご迷惑やご不便をおかけしました。自宅の前で工事が行われることはとても不安の多い1年だったかと思えます。皆様のご協力のもと、無事に建物ができあがりしました。

新たな信愛緑苑は、平成24年3月1日に開設します。防災拠点型地域交流スペースと既存従来型特養30名定員に加え、従来型特養30名、ユニット型20名（10名×2）、ショートステイ10名、計60名の「住まい」が増えます。

1階の地域交流スペースは、災害に備えて地域の要援護者の避難場所として活用します。平成23年3月11日の東日本大震災を受けて、このスペースの重要性はさらに増しました。

ただし、普段は地域の皆様に気兼ねなく立ち寄っていただけるスペースとなるよう、また施設行事を企画して幅広い年齢層の方と利用者の交流を図ることなどを検討中です。

## 緑苑平面図



快適な暮らしを送っていただくために

一人ひとりの居住空間を快適に過ごせるよう「木質」を基調に、床は二重構造のフローリングで足腰に負担がかかりにくくなっています。冷暖房設備は一部屋一台でその人に合った室温設定ができます。また、入浴設備も家庭のお風呂をイメージした個浴を各階に設け、熱い湯・ぬるい湯お好みいただけます。ウッドデッキ調の広いベランダは、日向ぼっこに最適で、防災の上からも避難経路として安全な空間です。



一人の空間を大切に考えた浴室です

1階から3階まである居住スペースは幅広い年齢層の高齢者をお迎えします。居宅から施設に暮らしの場を変えることになる皆様には各フロアーの特色を十分に生かしながら、個々の暮らしに合った環境と支援を提供いたします。

以下5つの考えの下、各階の居住スペースの利点を活用するとともに、養護老人ホーム、地域包括支援センターの機能も十分に生かし、利用者の大切な時間をしっかりと支え、健やかに暮らしていただけるように運営してまいります。皆さまのご指導をよろしくお願いいたします。

### 1. 自分の家のように住まう

街なかにあることを生かし、これまでの暮らしにできるだけ近い生活環境の中でその人らしい生活スタイルや生活リズムを大切に支援して行きます。

### 2. できるかぎり自分で選ぶ、自分で決める

利用者一人ひとりが、可能なかぎり自分の意思で生活することをめざしています。たとえば、食事の時間や入浴時間、午前、午後の過ごし方など工夫をします。

### 3. ひとりの空間、ひとりの時間も大切に

個室を基本とし、4人部屋も設計の工夫で準個室風の空間が作られています。十分とは言えませんが自らの愛用品も持ち込むことで自身の時間を過ごすことができます。

### 4. 見守られる安心と自由な暮らし

暮らしにおける利用者の行動の自由を尊重します。自由な生活ができるような環境と適切な見守りで安全な暮らしを支援します。

### 5. 地域との交流を大切に

近隣地域の福祉拠点として、さまざまな機会に地域の方々との交流をはかります。ボランティアや子供供達と楽しいひと時を過ごししたり、施設行事（納涼祭、餅つき大会）を通じて地域の多くの方々との交流を深めていきます。

## 支えられた信愛

### 緑苑増築工事

居ながらの工事で生活エリアと工事エリアが安全共存できるか検討し、完全に分けた導線設定で仮玄関を居室に面した非常口に設けました。「生活ごみはどこに出すの」「下駄箱はどこに・・・」「納品口は？」など職員は以前にも増して利用者に向き合いました。工事が進む中で耐震工事が始まり騒音が何日間も続きましたが、「立派な建物ができるまでは仕方ないわよ」と温かい言葉。一番の理解者のご利用者の皆さん、家の前で工事を目の当たりにされた近隣の皆さまのご理解とご協力に支えられて大過なく信愛緑苑増築工事を竣工することができました。深く感謝しております。

（緑苑施設長 松崎 哲也）



工事の様子を見ながら  
通り抜けした仮の玄関

## 一人ひとりが自分なりの

### くらしを「家族」のなかで

緑苑の増築工事中に、「ご迷惑をおかけしますね」というと、ご利用者から「家族が増えるのです。いろいろ言う人はいるかもしれないけれどうれしいことですよ」という答えが返ってきてとても励まされました。新しい家族となるのは、従来型多床室16名、従来型個室14名、ユニット型個室20名の50名です。既存部の養護老人ホーム50名と特養30名を合計すると130名（別にショート10名）となります。それぞれに、経済力・介護力・家族力など何かに困り、自ら選んで、もしくはやむを得ずおだやかに住み、援助を受けることを望んでいられます。私たち職員は、その一人ひとりと向き合い、その人にあったかわりを持ち、建物のたたくずまいを生かし居場所を提供します。

また、地域の皆さま、緑苑応援隊の皆さまにも気軽に立ち寄っていただき、活動し互いにささえあえる関係を築いていきたいと思えます。どうぞよろしく、お願い致します。

（特養施設長 市川美智子）



# 施設 だより



## 心温まる話

この冬は例年に比べ寒さがいつそう  
厳しいですね。  
各施設からの心温まる話で

暖をおとりください。

### きずな

## キャンドル作りで ほっとリラックス

お母さん達がリフレッシュできる機会として「かおりキャンドル工房」から、フラワーキャンドルアーティストの先生方に、ボランティアで来て頂きました。

参加された皆さんは初めての体験です。「今日は何をするのかしら?」と思いいいに部屋に入るとパーっと甘い香りが皆さんを包みます。

先生の「今日の香りは薔薇とバニラです。」との声から始まり、小人サンタさんを作り、次は、薔薇作りに挑戦です。沸かしたお湯の中でしゃぶしゃぶのように蠟を溶かし、少し柔らかくなったところで、芯棒に巻きつけながら形を整えていきます。

始まると隣の人と作品を褒め合ったりと、嬉しい声飛び交います。薔薇の花弁の作り方では個性が出て、どの作品も素敵に見えました。「火を灯すことができるのでは非、灯して使ってください。」と先生からお言葉を頂きましたが「もったいなくて使えません。飾っておきたいです。」とお母さん



方からは満足度がうかがえるコメントと先生へのお礼の言葉がありました。日常生活から離れた物づくりのひとときがお母さん達にとっては、ホッとできた時間となったようです。

(きずな 母子支援員

岩田 昭子)

### 泉 苑

## 年の瀬の恒例行事

年末に毎年恒例の餅つきがありました。特養ホームとデイサービスの数少ない合同企画の一つで、施設全体で取り組む雰囲気温かくて私の大好きな行事です。

ベテランの職員が餅をつく、「やっぱり上手ね!」「流石だなあ!」との声があがり、若い不慣れた職員だと「もっと、しっかり!」「それ!頑張れえ!!」との激励の声。

職員を応援する沢山の声があちらこちらから聞こえ、とても和やかな空気が流れます。また、重たい杵に悪戦苦闘しながらも、昔取った杵柄とばかり、「ヨイショー!!」の掛け声にあわせてお餅をつく男性ご利用者や、慣れた手つきで次々とつきたてアツアツのお餅をひと口大の大きさに丸めて餡子やきな粉をまぶすお手伝いをして下さる女性ご利用者が大勢参加され、その誰もがいつも以上にハツラツとした素敵な笑顔です。

そして最後はもちろん、出来上がったお餅をみんなであいだくのですが、ここでさらに笑顔は2割増し!です。

ここ数年、年中行事の規模が少しずつ小さくなっていますが、ご利用者に行事に参加して頂くことの意味を大事にし、来年もまた皆さんで心もお腹も温まる餅つきができることを切に願います。

(泉苑 作業療法士 寺澤 泰彦)



あさひ苑

多磨町交流サロン

人と人とのつながりに  
心が温まりました〜！

昨年は3月11日の震災、それが引き金となった原発事故、節電といわれながらも猛暑が続く日々と自然の偉大さを改めて痛感し、そして、地域のつながり、人と人の絆がどれだけ心強いものかを強く感じました。

そのような中、ひとり暮らしの方や高齢の方、近所に知り合いのいない方、長年住んでおられる方々が気軽に集うことができ、地域のつながりをつくる目的で、地域包括支援センターの職員と多磨町の町会役員の方々が中心となり、平成23年11月より毎月第2火曜日、多磨町の永福寺地下をお借りして「多磨町交流サロン」を開催しています。最初はみなさんがどのくらい来て下さるのか不安でしたが、先日は30名以上の方が集い、ミニコンサートを開催しました。ピアノ演奏に合わせ、懐かしい歌を口ずさみながら、「80年ぶりに歌ったよ。」と笑顔で話される方も。「次回はこれをしよう。あれをしよう。」といろんな案が出され、話が盛り上がり、寒い外を忘れる程とても温かい交流の場となりました。



（この事業は、平成24年度府中市モデル事業です）

（地域包括支援センター

あさひ苑 五十嵐 容子）

しらとり

体も心もポカポカ

白鳥寮では、『みんなで使っている建物はみんなで綺麗にしよう』と廊下や階段の掃除を担当制でお母さん方が担当しています。

時折、子どもと一緒に掃除をしているお母さんに会うこともあります。

まだ小さい子も一生懸命お手伝いをしようとして、ほうきやちり取りを持ってお母さんを追いかけている姿は微笑ましいものです。

そして月に一度は、寮の半分のお母さん方が交互に出て、いつもの掃除に加えて、普段は出来ない窓ふきや駐輪場の掃除など大掃除をします。

12月には、一年のすす払いの気持ちも込めて、お母さん全員が参加する年末大掃除を行いました。1階から4階まで、窓も階段も廊下もたくさんあって大変ですが、「あと何処を掃除すればいい？」「終わっていない所とかある？」「もう終わった？」などみんなで力を合わせ、声をかけ合いました。

熱心に掃除をすると、体もぽかぽかと温り、また、綺麗になると心もすっきり。終わると自然に笑顔も出てきます。そんな日は外が寒くても1日中温かい気持ちで過ごすごうができるような気がします。

（しらとり 臨床心理士

川崎 悠子）



たち

## はい！タッチ！！

たちでは、育児をしている方々のリフレッシュを目的にお子さんの時間を行っていきます。

今日は朝から雪まじり雨。

10時の開館とともに、「ハア〜着いた〜。」とマフラー、手袋、コートを着てモコモコになったKちゃんが息を白くさせながらママと一緒に「たち」に入ってきました。

「おはようございますー！」と大きな声でご挨拶。

手袋を外し、温まった手をママのほっぺたに、むぎゅー。

「あったかいでしょ。はい！タッチー！」ママが出ていくまで見送るKちゃん。唇をぎゅっと噛んで今にも泣きそうなお顔でした。しばらくして、保育室に入ると「わたし泣かなかったよ。にこにこバイバイできたよ。」うん！えらかったね。」と保育士にほめられ嬉しそうなお顔。

お昼ごはんを食べ終わると、入り口のドアを見ながらちよっと落ち着かない様子。

「あっ！ママだー！」入り口まで猛ダッシュ。と同時に目から大粒の涙がこぼれ落ち、「え〜ん、ママおかえり…。」お母さんの顔をみてホッとしたようでした。

満面の笑みで私達に「はいばいばい。」とお母さんと手をつないで帰っていききました。お母さんとKちゃんの後ろ姿を見ていると、何だか暖かい気持ちになりました。

(たち 相談受付担当 峯 敦子)



岩本町

## クリスマスにお正月…

冬を迎え、すっかり凍える寒さになりましたが、そんな外の寒さなんて露知らず、ショートステイのあたたかいお部屋の中で、ご利用者のみさんと一緒にクリスマスの準備をしました。

折り紙や画用紙でキラキラと豪華なクリスマスツリーを手作りしたり、ボランティアの方にいただいたクリスマスカードを壁に飾り付けたりと、だんだんとフロアが華やかなクリスマス一色になってきました。

「孫にクリスマスプレゼントをせがまれちゃって…。」「この時期ならではのお話も聞かせてきますが、その顔もどこか嬉しそうです。

クリスマスが終わればすぐにお正月。

今度は年末年始の準備に追われ、さすがに師も走る忙しさの十二月。松飾りや熊手などもご利用者と一緒に飾りつけし、ショートステイのご利用者の皆さんと一緒に新しい年を迎える準備に入ります。

その時は、「孫にお年玉をせがまれちゃって…。」とのお話を皆さんから聞くのかもしれませんが。

(岩本町ほえみプラザ 介護員 横坂 優佳)





連雀

何げない言葉の重要性

私が担当させて頂いているTさん。いつも歌の本を持って元気よく歌っていらつしゃいます。

そのTさんから突然「私、かわいい?」と聞かれました。私が「かわいいですよ。」と答えると「ホント?」と、とても嬉しそうな笑顔をされました。

ある時は「綺麗ですね。」と質問を変えてみると、お首を横に振り「綺麗なのは○○ちゃん」と娘さんのお名前をおっしゃいました。ご本人の中で『かわいい』と『綺麗』はしっかりと区別されているのだと感じました。

つい先日、Tさんのお誕生日には大好きな歌の本をプレゼントしました。すると、1週間経っても私の顔を見るたびに「あなたに本をもらった。ありがとう。」と笑顔で声を掛けて下さいます。そんな笑顔を見ていると私も自然と笑顔になり、気持ちが悪くなりません。

毎日の生活の中で、何げなく使っている言葉にもその方にとってはさまざまな思いや意味があることを知りました。今後も人生の先輩の方々から言葉の重みや言葉の大切さを学ばせていただきたいと思います。

(かんだ連雀)

介護員 友田 充洋



信愛寮

支え支えられ!

「Aさん、ちょっと駅まで行ってくけど必要な物は無い?」「そうねえ、おいしい漬物があったらお願い。」

Aさん・Yさんの日常の会話です。

実はAさん信愛寮在籍25年超のベテランさんです。

Yさんは入所されて5年の方です。

普段はとてもお元気なAさんですが、約2ヶ月前に転倒されて以来、腰痛となり施設内をやっと押し車で移動できるようになったばかり。

「Aさんには入所当時、緊張して不安だった頃いつも声をかけてもらっていたの。施設生活の事もいっぱい教えてもらったのよ」とYさんは話されます。

ある意味、職員よりAさんのことがおわかりになっていらつしゃいます。

こんな支え支えられの助け合いも養護老人ホームならではのものではないでしょうか。

(信愛寮 相談員 平岡貴弘)

# ニュース

## おめでとうおめでとう

平成23年秋の叙勲におきまして、長年にわたる各分野での功績により内野滋雄理事（社会福祉法人三徳会理事長、東京医科大学名誉教授）が瑞宝小綬章を、田口俊夫理事（府中市医師会監事、田口医院院長）が旭日双光章を受章されました。

## 泉苑では 大規模改修工事中

泉苑では、東京都の補助金を受けて耐震補強工事と大規模改修工事が平成23年10月から始まり平成24年7月まで続く予定です。ご利用者および地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、安全には十分配慮しておりますので、ご協力をお願いいたします。



## 御寄贈・御寄付ありがとうございます（敬称を省略させていただきます）

株式会社アップルファーム 赤川勝美 浅川医院 石井宏 石川とみ子 株式会社伊藤忠テクノソリューションズ 大沢良三 office SOUKI 柏木ひろ子 建築製菓株式会社 国際ソロプチミスト 株式会社JX 日鉱日石エネルギー 清水三恵 NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン どんぐりパン ニトリ 牧野悦子 松井愛美 水谷すみれ 横田基地 (2011年10月~2011年12月)

## ボランティアの御協力ありがとうございます（敬称を省略させていただきます）

会田久枝 青山幸子 赤林好子 浅野貞子 網代恵美 網代弘子 飯塚喜多子 井口イマ 囲碁を楽しむ会 石井悦子 石井忠男 石井久子 石井宏 石坂友子 石澤圭子 石阪勝世 市川アイ子 市川知子 伊藤うめ子 伊藤徳三郎 伊東富美子 井上陽子 井踏世津子 岩佐和栄 岩崎順 岩崎敏信 上沢美和子 上杉朋美 上堀美喜 梅原薫 梅原光洋 江口亜津子 遠藤伊代 遠藤みつよ 遠藤陽子 大川久美子 大久保峯子 大倉弘子 大島庸子 大竹義昭 大塚沙恵 大野典子 大森幸子 岡崎美知代 小笠原知美 緒方シゲ子 岡田ティ子 岡田基子 岡野玲子 岡裕子 小川健治 荻野和子 荻村光恵 小熊美和子 奥山亜子 奥山チャ子 小倉富子 小倉道子 オコサの会 尾崎節子 尾崎絃之 尾崎ヨシ子 小笹裕子 小澤末子 御野礼子 折田浩一 海江田紀久子 学生団体SOLA 笠間豊子 鹿島キチ 鹿島千重子 梶山アサミ 柏山和子 片桐キミ子 カットサロンアベ 加藤紀久代 加藤静 加藤美美子 加藤洋子 金澤静江 金子武仁 上中香代 亀岡紀知信 川崎綾子 川邊明子 木崎恭子 北村よしこ 北村三枝 木村幸子 木森哲 草野美鈴 久保田摩耶子 蔵内睦子 栗原宏子 黒沢誠登 桑原侑子 弦間まさ 小石暁子 小泉純子 小出辰一 小出由美子 小岩井雅人 河野トシヨ 小島ユミ子 小島百合子 小菅よし江 五谷律子 後藤寿枝 後藤祐輝 こならく 小林真弓 小林美代子 古山フジ子 是永美代子 近藤和美 齋藤則子 野幸子 ザ・ボディーショップ 斎藤孝子 齋藤則子 斉藤ヨシ子 佐伯美智子 酒井和子 坂井香奈絵 坂本越子 坂本文子 佐久間桂子 櫻井正治 桜山健 佐々木真由紀 佐藤英子 佐藤公子 佐藤敬子 佐藤妙子 佐藤直美 佐藤ななか子 佐藤初枝 佐野綾子 佐野田鶴子 澤良子 塩澤佳津子 重田文子 重田美由紀 品田啓子 ジブララタ生命 嶋影純子 清水文枝 下江美鈴 下中恵美子 下宏子 十べえお話の会 神和之 進藤サエ子 進藤輝子 杉本節子 杉山恵子 鈴木好枝 鈴木嘉子 スターバックスコーピー 関恵理子 瀬戸貞子 浅間の森ハンドベルの集い 蘭田澄子 高井汪子 高澤和美 高鍋恵子 鷹野榮子 高橋恭子 高橋啓次郎 高橋ちよ子 高橋慎 田口裕香 竹内カツ子 竹内由美子 竹之内愛子 湛啓子 辰本ケイコ 田中久美子 田中幸子 田中多佳子 田中智加子 田中翠 田部美智子 玉井栄子 多摩スマイル吹奏楽団 丹野由紀子 千葉芳子 土屋和子 土屋とき枝 戸井田清子 戸井田紀子 東郷實枝子 戸島正子 栃谷ささき 富田和代 富田秀子 中井道子 中下秀子 中嶋永子 長島広美 中村紀久子 中村清美 中村フサ子 中村美佐江 中村恭俊 中山康 那須史子 成瀬広子 西久保長子 西宮智恵子 西村珠美 二宮澄子 根岸路子 野坂昭弘 野坂いく世 萩原八枝 橋場昭 橋本巖 橋本恵子 羽鳥みのる 濱田真理奈 林比典子 林由美子 羽山直子 原恭子 原田勝彦 原田罔彦 原田康子 樋口淳子 樋口雅子 樋口よし子 肥後佳江 尾藤智子 平泉順子 平澤みどり 平田敦子 平松ふく 広木さく江 福井亜希子 福田佐代子 藤田裕二 船岡栄子 舟久保良子 舟見三佐子 ふれあいクラブ浅間 星川美津子 星野ユキエ 星野若佐 堀田武三郎 堀切重明 本田純子 前田宗治 マカレア 中山麗華 政所優季 町田知行 松浦良枝 松尾和枝 松澤通子 松下朗 松下朋子 松下葉子 松田恵子 松野アイ 松村敬子 松本宜恭 三浦香織 三坂和子 水島かえで 水谷静江 三井淑子 三輪孝子 壬生みつ子 宮崎清子 宮本登美子 明神淑恵 村井福子 美好町2丁目自治会婦人部 武蔵台小学校 村井福子 村野豊子 日々澤美智子 森月友子 百瀬洋子 森田珠恵 母里英子 森満隆文 森脇敦子 八重の会 谷貝祥子 ケイ崎綾子 山下優子 山田一九 山田佳津江 山田けい子 山田順子 山本峯子 鐘澤千寿子 ゆうかファミリー 吉川孝一 吉田育子 吉田千鶴子 吉田恒雄 吉田陸子 米山秀子 るりまつりの会 脇山令子 渡辺勇 渡辺勝征 渡辺キク 渡辺久代 渡辺秀雄 渡邊弘子 渡邊房子 (2011年10月~2011年12月)

## 編集後記

寒いのが大の苦手。それでも鍋・おでん等、食の楽しみも多いのが冬の魅力の一つ。(泉苑 小柳忠幸)

年末に大掃除を頑張ったので、今年は良いことがありそうです。(泉苑 親沼美輝子)

霜の上をサクサクと歩く楽しさは大人になっても変わらないです。(あさひ苑 比嘉敦恵)

こたつの中でじっとしているこの頃。丸くなるのは猫だけじゃないようです。(かんだ連雀 浅見達也)

中央線の窓から富士山が綺麗に見える季節となりました。今年こそは富士登山！(若本町 柳 英恵)

冬の星座がきれいに見えるささやかな夜空。2012年が良い年になることを物語っています。(さすな 浦上さわ)

寒い中でも暖かい日差しを浴びると幸せな気分になります。(あさひ苑 伊東裕子)

新年度は介護報酬の改定と会計制度の改正を迎え、意識変革を迫られる一年です。(事務局 青木志乃)

季節の変わり目を通して、法人のさまざまな取り組みをお伝えしていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。(編集長 上野廣美)



### 介護に関するご相談は 無料ダイヤルで！

- 泉苑  
☎0120-6540-24  
老後支援 24時間
- あさひ苑  
☎0120-2942-24  
福祉にっこり 24時間

多摩同胞会の  
ホームページを  
携帯でもどうぞ！